

教育職員免許状取得条件

- (1) 本学部において、定められた単位を修得すれば、教育職員免許状が取得できる。教育職員免許状の種類は、中学校教諭一種免許状（社会）および高等学校教諭一種免許状（公民）である。教育職員免許状を取得するためには、教育職員になる意志が堅固でなければならない。
- (2) 教育実習校については、学生各自が教育実習校の内諾を得なければならない。
- (3) 中学校教諭一種免許状にあっては、特別支援学校および社会福祉施設等で7日間を下らない範囲で介護等の体験をしなければならない。
- (4) 次の条件にしたがって科目を履修し、その単位を修得しなければならない。
 - ① 卒業に必要な最低修得単位数を修得すること。
 - ② 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目として、本学が開設する下記イの科目8単位を修得すること。これらの科目の単位は、1年次または2年次に修得することが望ましい。
 - ③ 以下その他、ロ、ハ、ニの条件にしたがって、その単位を修得すること。

イ. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	単位数		備 考
		必修	選択	
日本国憲法	国家と法（日本国憲法）	2		
体 育	生涯スポーツ実習Ⅰ	1		
	生涯スポーツ実習Ⅱ	1		
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション	2		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	情報リテラシー	2		
	合 計	8	0	

ロ. 中高・教育の基礎的理解に関する科目等（卒業単位に算入しない）

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	免許状取得最低単位数		備考	
			中学	高校		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理（中・高・栄養）	2	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教師論	2	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育と社会	2	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育・青年心理学	2	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論（中・高・栄養）	2	2	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（中・高・栄養）	2	2	
生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目及び	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳の理論と指導法	2		中学のみ
	総合的な学習の時間の指導法（中学）		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2	
	総合的な探究の時間の指導法（高校）					
	特別活動の指導法		教育の方法と技術	2	2	
	教育の方法及び技術		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	1	1	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導の理論及び方法	2	2	
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導（中・高）			
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談（中・高・栄養）	2	2	
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法						
関する実践科目	教育実習	中5 高3	教育実習Ⅰ	1	1	
			教育実習Ⅱ	2	2	
			教育実習Ⅲ	2		中学のみ
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2	2	
合 計			30	26		

ハ. 教科及び教科の指導法に関する科目（※は卒業単位に算入しない）

①中学校教諭一種免許状（社会）

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数		共通 開設	備考	
			必修	選択			
教科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	日本史・外国史	日 本 史	2			教科に関する 専門的事項の 選択科目から 2単位選択必修	
		西 洋 史	2				
	地理学（地誌を含む。）	地理学Ⅰ（地誌を含む。）	2				
		地 理 学 Ⅱ		2			
	「法律学，政治学」	市 民 生 活 と 法	2		(高・公民)		
		国家と法(日本国憲法)	2		(高・公民)		
		犯 罪 と 法		2	(高・公民)		
		企 業 と 法		2	(高・公民)		
		裁 判 と 法		2	(高・公民)		
		国 際 社 会 と 法		2	(高・公民)		
		憲 法		2	(高・公民)		
		国 際 法		2	(高・公民)		
		行 政 法 総 論		2	(高・公民)		
		刑 法 総 論		2	(高・公民)		
		民 法 総 則		2	(高・公民)		
		会 社 法		2	(高・公民)		
		法 哲 学		2	(高・公民)		
	政 治 の 世 界	2		(高・公民)			
	「社会学，経済学」	市 民 生 活 と 経 済	2		(高・公民)		
		市 民 生 活 と ビジネス	2		(高・公民)		
		国 際 経 済 論		2	(高・公民)		
		国 際 金 融 論		2	(高・公民)		
	「哲学，倫理学，宗教学」	アジヤの中の思想	2		(高・公民)		
	各教科の指導法（情報通信 技術の活用を含む。）	※社会科教育法Ⅰ	2				
		※社会科教育法Ⅱ	2				
		※社会科・公民科教育法Ⅰ	2		(高・公民)		
※社会科・公民科教育法Ⅱ		2		(高・公民)			
		合 計	26	28			

… 一般的包括的な内容を含む科目

ニ. 大学が独自に設定する科目（※は卒業単位に算入しない）

①中学校教諭一種免許状（社会）

授 業 科 目 名	単位数		備 考
	必修	選択	
※現代教育の課題	2		3単位必修
※介護等体験実習	1		

ハ. 教科及び教科の指導法に関する科目（※は卒業単位に算入しない）

②高等学校教諭一種免許状（公民）

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数		共通開設	備考
			必修	選択		
教科及び教科の指導法に関する専門的事項	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	市民生活と法	2		(中・社会)	教科に関する専門的事項の選択科目から14単 位選択必修
		国家と法(日本国憲法)	2		(中・社会)	
		犯罪と法		2	(中・社会)	
		企業と法		2	(中・社会)	
		裁判と法		2	(中・社会)	
		国際社会と法		2	(中・社会)	
		憲法		2	(中・社会)	
		国際法		2	(中・社会)	
		行政法総論		2	(中・社会)	
		刑法総論		2	(中・社会)	
		民法総則		2	(中・社会)	
		会社法		2	(中・社会)	
		法哲学		2	(中・社会)	
	政治の世界	2		(中・社会)		
	「社会学，経済学（国際経済を含む。）」	市民生活と経済	2		(中・社会)	
		市民生活とビジネス	2		(中・社会)	
		情報技術の経営学		2		
		商品と流通の経営学		2		
		雇用と労働		2		
		社会政策と社会保障		2		
		国際経済論	2		(中・社会)	
	国際金融論		2	(中・社会)		
	「哲学，倫理学，宗教学，心理学」	アジアの中の思想	2		(中・社会)	
		心の科学Ⅰ		2		
		心の科学Ⅱ		2		
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」	※社会科・公民科教育法Ⅰ	2		(中・社会)	
		※社会科・公民科教育法Ⅱ	2		(中・社会)	
		合計	18	36		

… 一般的包括的な内容を含む科目

ニ. 大学が独自に設定する科目（※は卒業単位に算入しない）

②高等学校教諭一種免許状（公民）

授業科目名	単位数		備考
	必修	選択	
※現代教育の課題		2	2単位選択必修
※道徳の理論と指導法		2	